

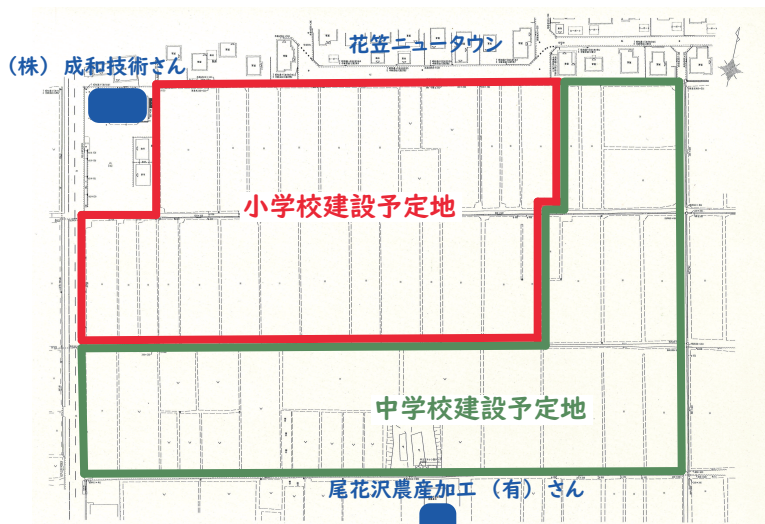
統合小学校建設通信 第1号

令和5年7月1日発行

統合小学校建設予定地の境界立会を実施

統合小学校の建設予定地は右図の赤枠の場所になります。

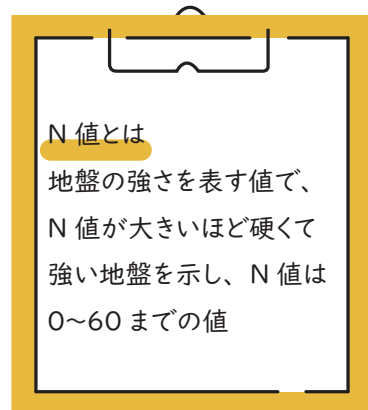
現在、用地と地形の測量を行っています。建設予定地とそれに隣接する土地をお持ちの方から、4月20日（木）以降に土地の境界をご確認いただき、6月12日（月）までに事業承諾をいただきました。



地質の安全を確認

統合小学校の建設予定地は、過去に亜炭を採掘した場所とされています。そのため、ボーリング調査による空洞調査と安定地盤の有無を確認することにしました。4月上旬に4カ所のボーリング調査を行ったところ、地下10m付近に建物を建てる地盤に非常に適した、**N値※30～50程度**の安定地盤が確認されました。また、いずれの箇所からも亜炭採掘跡の空洞と鉱山の掘削対象となる褐炭層は確認されませんでした。

今後も、学校建設工事の設計を進める中で、校舎や屋内体育館等が建つ場所の地質調査を行い、安全な学校を建設していきます。



ボーリング調査とは

穴を掘って地盤の状況や地層境界の深度などを調べる際に用いられる地盤調査の方法です。

ボーリング調査でわかること

- ・地層境界の深さ（標高）
- ・N値（地盤の強度）
- ・地下水位

